過疎法の重要性

歳　入
（町の収入）

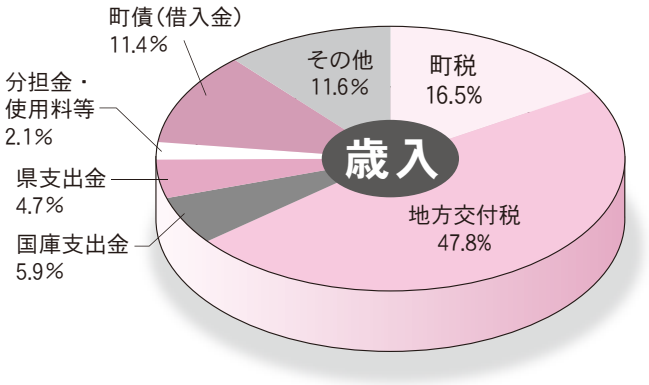
質疑

議員　白鷹町は、投資的経費が少ない方です。一般財源が維持費や運営費に充てられることになればますます投資的経費には向かなくなります。そこで財政上重要なのが過疎法の指定を受けられるかどうかになります。
　もし、過疎法の指定がはずれた時は、経過措置だけになってしまうわけで、財政上たいへん厳しくなります。
　白鷹町として、過疎立法の成立や指定要件等について、重ねて要望すべきであると思いますが、町長としての考えを伺います。

当局　本町は、過疎法の地域指定を受け有効に活用し、地域振興に多大な効果があったと思っています。
　新たな議員立法としての過疎法のあり方が、今年中に示されるものと思います。
　現在、全国過疎連盟山形県支部長の小国町長と連携をとりながら、過疎立法が成立し引き続き指定を受けられるように取り組んでいきたいと思っています。

この子たちの未来に輝きを

平成20年度一般会計収入決算額一覧

歳入（町の収入）	決　算　額
町　　税	12億9,317万円
地方交付税	37億5,040万円
国庫支出金	4億6,092万円
県支出金	3億6,726万円
分担金・使用料等	1億6,665万円
町　　債（借入金）	8億9,250万円
そ　の　他	9億　827万円
合　　計	78億3,917万円

※万円未満は端数を整理しています。